

広 報 第 120 号

の む ら

2026年3月

令和8年

発行人 区長 元井 孝
編 集 広 報 委 員 会
事務局 TEL・FAX0795-23-4639
人 口 7,074人(野村町)
(2月1日現在)



西脇市駅前のイルミネーション



大晦日～元旦 八坂神社
今年も大勢の方が新年の参拝に訪れました。

野村町行事予定 (12月~3月)



野村町行事

1月4日(日) 新年互礼会
2月1日(日) 初午祭



クリーン作戦

3月1日(日) 春のクリーン作戦



常任委委員会 (野村町役員)

毎月第3木曜日

合同委員会 (野村町役員・町内会長)

奇数月第4木曜日

区議会 (野村町役員・町内会長・副会長)

偶数月第4木曜日



野村公園清掃

3月1日(日) 4区担当



その他

ふれあい・いきいきサロン
自主防災訓練
健康教室
河川敷草刈り 野焼き 等環境整備
広報のむら発行
危険地点、水路の点検 整備
土地・建物の確認作業
まちづくりワークショップ



公民館行事

12月14日(日) 公民館大掃除



子供会育成会

1月8日(日) とんど



掲示板の改修について

掲示板の現状を報告いただき、修繕が必要なものについては、撤去や交換を行いました。

移動や新設等についても順次対応していきたいと考えています。班長さんに要望を伝えていただきますようお願いします。

西脇市駅前イルミネーション

まちづくり委員会のイルミネーションチームは、昨年度に引き続き、ペットボトルタワーや、電飾の設置を行いました。今回は、子どもたちにも参加を呼びかけ、集まってくれたみなさんと協力して設置を行いました。

野村町民はもとより、西脇市に関わる多くの方に楽しんでいただけるよう願っています。

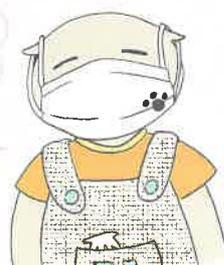


野村町公民館大掃除 12月14日(日)

野村町の役員と、各団体のみなさんの協力をいただき、公民館の大掃除をしました。



令和8年も、
野村町公民館へ
お越しください。



祇園祭 12月7日(日)



祇園祭は、八坂神社の祇園舎を由来とする神事です。
豊作を報告し、無病息災を祈願します。



年末年始 祭灯 12月31日(水)



除夜の鐘が響きはじめる頃から、深夜の八坂神社に今年も大勢の方が初詣に訪れました。
今年もよい年でありますように。

初午祭 2月1日(土)



初午祭は、2月のはじめの午の日に行う稲荷神社の祭日です。五穀豊穡や商売繁盛、家内安全などを祈願します。

いきいきサロン 1月24日(土)

約80名の参加をいただき野村町公民館で開催しました。



2区 女性

たまに参加しています。今回は友だちと一緒に来ました。今日の劇では、若い頃を思い出しました。とてもよかったです。西脇がにぎやかだった「ガチャマン時代」よく覚えています。織物祭りなど、すごかったんですよ。

4区 女性

初めて来ました。今年度の最後になると誘っていただいたので来ました。来たことがなかったのですが、楽しかったです。また来年度に参加しようと思います。

男性

(女性が多いので) 男性にもっと参加していただきたいな、と思いました。町友会や重国会でも呼びかけようと思います。

6区 女性

いきいきサロンにはよく参加しています。楽しみにしています。今日もよかったです。おもしろかったです。いきいきサロンは楽しみにしています。公民館へは、カラオケの練習でよく来ています。今日は4人で来ました。いきいきサロンではまたカラオケもしたいです。

多可町でご活躍の「本山一座」のみなさんをお招きして、「ガチャマンとガチャマンダー」の公演をいただきました。

播州織の全盛期を脚色された演劇で、当時の様子を懐かしく感じながら楽しんでいただきました。公演のあとは、健康体操でも体を動かし、楽しめました。



新年互礼会 1月4日(土)

新年互礼会は、新年に際し、野村町の町民が一堂に会し、年頭の挨拶を交わす交流の場として開催しています。今回はアトラクションとして、「播州太鼓 和の風 未来」のみなさんの演奏と獅子舞、「お楽しみ抽選会」を楽しんでいただきました。



お楽しみ抽選会でみごと一等を獲得された 4区 閑念さん

今年度班長となり、互礼会には今回初めて参加しました。一等をいただけてよかったです。来てよかったです。



班長お礼の会 2月1日(日)

一年間お世話になった班長さんをねぎらう会を開催しました。



12月31日(水)

「大池にコウノトリがいた」の情報をいただきました。



編集後記

広報委員 絹川 和彦

令和7年度も年度末の三月を迎えました。

今年度も、4月の定例総会に始まり、運動会、敬老お祝いの会、秋祭り、野村町文化祭、子ども会のとんど、等々多くの行事が行われました。これらの行事に関して、多くの方々に助けをいただきました。本当にありがとうございました。

また、今年度も「広報のむら」の発行を続けることができたことに、少しほっとすると同時に、「こんなこともすればよかった」という思いも持っています。今後も微力ながら、貢献したいと思っています。

みなさんからの情報、ぜひお寄せください。